



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 油研工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6393 URL <https://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永久 秀治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 萩野 嘉夫

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,157	13.6	626	45.8	460	61.3	251	67.5
2019年3月期第2四半期	15,221	9.5	1,155	14.8	1,188	25.2	773	24.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 37百万円 (91.9%) 2019年3月期第2四半期 467百万円 (43.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	61.35	
2019年3月期第2四半期	188.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	36,013	18,029	45.9
2019年3月期	37,002	18,423	45.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,525百万円 2019年3月期 16,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		80.00	80.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	13.3	1,200	43.8	800	61.3	500	61.3	121.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、【添付資料】8ページ(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,510,676 株	2019年3月期	4,510,676 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	407,409 株	2019年3月期	407,214 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	4,103,350 株	2019年3月期2Q	4,111,065 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の拡大・長期化の影響で世界景気の減速感が一段と強まる中、中国向けを中心に外需が減少し、企業活動が停滞するなど、製造業を中心に調整局面が継続しました。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の実績は、中国市場での需要の低迷、また為替相場が想定よりも円高であったこと等により、売上高は131億5千7百万円（前年同四半期比13.6%減）、営業利益は6億2千6百万円（前年同四半期比45.8%減）、経常利益は4億6千万円（前年同四半期比61.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億5千1百万円（前年同四半期比67.5%減）となりました。

一方、中長期の持続的な成長を目指す取組みとして、当社グループは、中期経営計画「3G Action2021～Challenge the Next Stage～」を2019年度からスタートさせました。即ち、この期間を次の10年に向けた更なる飛躍のための成長フェーズとして位置づけ、海外展開の着実な推進とグループ総合力を活かした生産力の強化に取り組んでまいります。具体的には、①今後、旺盛な油圧需要の捕捉が期待できるインド、北米、東南アジア地域での拡販体制の確立と戦略製品の開発、②日本およびインド、台湾、中国の海外生産拠点の連携強化によるグローバルな最適生産体制の構築などを通じて、当社グループとしての競争力を一層強化し、環境変化の中でも利益成長できる油圧総合メーカーグループを目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から9億8千9百万円減少し、360億1千3百万円となりました。主な増減は、流動資産では、現金及び預金の増加2億2千2百万円、受取手形及び売掛金の減少12億2千7百万円、棚卸資産の減少3億8千7百万円等、固定資産では、有形固定資産の増加1億6千1百万円、投資有価証券の増加3億4千8百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億9千6百万円減少し、179億8千3百万円となりました。増減の主なものは、流動負債では、支払手形及び買掛金の減少5億8千7百万円、短期借入金の増加5億1千4百万円、未払法人税等の減少1億6千3百万円、賞与引当金の減少4千6百万円等、固定負債では、長期借入金の減少3億1千万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億9千3百万円減少し、180億2千9百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少7千6百万円、為替換算調整勘定の減少2億4千6百万円、非支配株主持分の減少1億5百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント増加し、45.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、39億6千4百万円（前連結会計年度末比6.0%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益4億6千2百万円、売上債権の減少10億7百万円、仕入債務の減少4億5千5百万円、法人税等の支払額2億6千8百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは14億5千6百万円の収入となり、前年同四半期に比べ7億4千1百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出5億5千8百万円、投資有価証券の取得による支出4億3千1百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは8億6千4百万円の支出となり、前年同四半期に比べ4億3千2百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、短期借入金の純増額5億8千万円、長期借入金の返済による支出4億4千2百万円、配当金の支払いによる支出3億2千4百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは3億3千6百万円の支出となり、前年同四半期に比べ5億3千1百万円支出が減少しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第2四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は29億2千万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2019年11月6日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,882,541	4,105,280
受取手形及び売掛金	11,828,358	10,601,101
商品及び製品	3,622,705	3,189,751
仕掛品	921,610	1,044,412
原材料及び貯蔵品	3,104,050	3,026,908
その他	890,044	917,827
貸倒引当金	△103,880	△105,667
流動資産合計	24,145,430	22,779,614
固定資産		
有形固定資産	7,313,981	7,475,317
無形固定資産	338,863	355,320
投資その他の資産		
投資有価証券	2,739,086	3,087,709
その他	2,469,217	2,319,138
貸倒引当金	△3,643	△3,643
投資その他の資産合計	5,204,660	5,403,203
固定資産合計	12,857,505	13,233,841
資産合計	37,002,936	36,013,455
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,403,083	4,815,780
短期借入金	2,307,568	2,822,240
1年内返済予定の長期借入金	937,370	807,571
未払法人税等	269,730	106,316
賞与引当金	454,515	407,598
その他	1,750,987	1,854,718
流動負債合計	11,123,255	10,814,226
固定負債		
長期借入金	3,472,658	3,161,943
退職給付に係る負債	3,910,507	3,897,300
環境対策引当金	719	719
資産除去債務	4,518	4,538
その他	67,944	104,779
固定負債合計	7,456,348	7,169,280
負債合計	18,579,603	17,983,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,881,105	3,881,105
利益剰余金	9,557,127	9,480,606
自己株式	△1,037,860	△1,038,182
株主資本合計	16,509,473	16,432,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709,264	720,498
為替換算調整勘定	△11,240	△257,466
退職給付に係る調整累計額	△393,946	△370,326
その他の包括利益累計額合計	304,077	92,706
非支配株主持分	1,609,781	1,504,610
純資産合計	18,423,333	18,029,948
負債純資産合計	37,002,936	36,013,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	15,221,387	13,157,238
売上原価	11,189,264	9,753,985
売上総利益	4,032,123	3,403,252
販売費及び一般管理費	2,877,062	2,777,019
営業利益	1,155,060	626,232
営業外収益		
受取利息	21,480	29,363
受取配当金	25,321	26,875
持分法による投資利益	48,752	17,804
為替差益	2,669	-
その他	45,432	56,428
営業外収益合計	143,657	130,472
営業外費用		
支払利息	93,140	105,594
為替差損	-	133,593
その他	17,152	57,017
営業外費用合計	110,292	296,204
経常利益	1,188,425	460,500
特別利益		
固定資産売却益	6,021	1,587
特別利益合計	6,021	1,587
税金等調整前四半期純利益	1,194,446	462,088
法人税等	314,258	150,400
四半期純利益	880,188	311,687
非支配株主に帰属する四半期純利益	106,338	59,931
親会社株主に帰属する四半期純利益	773,849	251,756

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	880,188	311,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,254	11,234
為替換算調整勘定	△405,646	△308,568
退職給付に係る調整額	23,568	23,620
その他の包括利益合計	△412,331	△273,713
四半期包括利益	467,856	37,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,825	40,385
非支配株主に係る四半期包括利益	35,030	△2,410

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,194,446	462,088
減価償却費	481,699	484,198
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,256	4,890
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	68,282	22,442
受取利息及び受取配当金	△46,801	△56,239
支払利息	93,140	105,594
為替差損益 (△は益)	5,680	11,303
売上債権の増減額 (△は増加)	△278,133	1,007,910
たな卸資産の増減額 (△は増加)	299,010	246,280
仕入債務の増減額 (△は減少)	△343,278	△455,375
その他	△251,247	△63,927
小計	1,221,541	1,769,167
利息及び配当金の受取額	51,880	64,278
利息の支払額	△96,497	△108,739
法人税等の支払額	△461,532	△268,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	715,392	1,456,470
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△494,618	△558,369
投資有価証券の取得による支出	△760	△431,445
投資有価証券の売却による収入	100,000	100,161
貸付けによる支出	△1,160	△5,776
貸付金の回収による収入	2,333	1,701
その他	△38,169	29,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,375	△864,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△73,513	580,837
長期借入れによる収入	200,000	13,345
長期借入金の返済による支出	△456,339	△442,982
自己株式の取得による支出	△87,251	△324
配当金の支払額	△329,769	△324,794
非支配株主への配当金の支払額	△57,917	△102,802
その他	△62,956	△59,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	△867,748	△336,022
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74,571	△33,078
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△659,303	222,738
現金及び現金同等物の期首残高	4,439,146	3,741,699
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,779,843	3,964,437

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,949,959	8,090,897	180,529	15,221,387	—	15,221,387
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,727,652	512,723	—	2,240,375	△2,240,375	—
計	8,677,612	8,603,621	180,529	17,461,763	△2,240,375	15,221,387
セグメント利益	333,642	663,049	2,793	999,486	155,574	1,155,060

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,540,269	6,430,969	185,999	13,157,238	—	13,157,238
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,319,016	482,941	—	1,801,957	△1,801,957	—
計	7,859,286	6,913,910	185,999	14,959,196	△1,801,957	13,157,238
セグメント利益	81,693	401,240	6,127	489,062	137,170	626,232

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	8,240,893	195,462	243,421	60,549	8,740,327
II 連結売上高(千円)					15,221,387
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	54.1	1.3	1.6	0.4	57.4

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ
- (2) 北米……アメリカ
- (3) ヨーロッパ……イギリス

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	6,628,648	222,976	281,212	63,896	7,196,733
II 連結売上高(千円)					13,157,238
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	50.4	1.7	2.1	0.5	54.7

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ
- (2) 北米……アメリカ
- (3) ヨーロッパ……イギリス